

参加無料

産学連携セミナー

半導体技術が支える「ものづくり」 ～身边にあふれるLSIやMEMSセンサを生む半導体技術～

仙台市産業振興事業団では、MEMSパークコンソーシアムの協力を得て、半導体技術やその応用であるMEMS (Micro Electro Mechanical Systems: 微小電気機械システム) に関する産学連携セミナーを開催します。

現代社会において「産業のコメ」から「戦略物資」へとその重要性を増した半導体。本セミナーでは、複雑に進化を遂げた半導体産業の全体構造を解き明かすとともに、半導体製造現場にかかる具体的な業務内容を紹介します。さらに、「AI」や「ロボティクス」への応用事例を通じ、半導体が切り拓く未来の社会像を展望します。地元企業の皆さまが自社の強みを活かして、新たな関わりを見いだすための視点を得る機会としていただければ幸いです。

こんな方に
オススメです

- 半導体の“いま”と“未来”を知りたい方
- 半導体技術や産業構造に関心のある方
- MEMSやセンサー技術に関心のある方
- 半導体・MEMSの試作や活用を検討している方
- ものづくり企業の経営者・技術者の方

講師

とつ けんたろう
戸津 健太郎氏

東北大学マイクロシステム融合研究開発センター
センター長・教授

東北大学大学院工学研究科博士課程修了後、同大学にて半導体微細加工プロセスおよびMEMS（微小電気機械システム）に関する研究・教育・産学連携に従事。

現在、東北大学マイクロシステム融合研究開発センター長・教授、ならびに東北大学半導体クリエイティビティハブ（S-Hub）ハブ長を務める。

2010年より半導体微細加工共用施設「試作コインランドリ」の運営を担い、持続可能な運営体制を構築。2020年からはMEMSパークコンソーシアム代表として、MEMSの産業化支援にも注力。さらに、文部科学省ARIM高度デバイス領域代表・東北大ハブ長として、設備・データの共用事業を推進。2024年からは技術研究組合最先端半導体技術センター（LSTC）において人材育成分野の大学・地域・産業連携WG座長を務め、全国規模での半導体人材育成にも取り組んでいる。

専門分野：半導体微細加工、MEMS、マイクロシステム

主な受賞歴：2013年 産学官連携功労者 経済産業大臣賞



ご紹介する内容（予定）

- 半導体産業全体の構造
- 半導体工場に関係する業務
- 半導体応用（AI、ロボットなど）
- 半導体人材育成における多様な教育プログラムの紹介



日時

2026年2月18日（水）13:30～15:30

（1時間程度の講演終了後、
講師を交えて名刺交換会を行います）

会場

TKPガーデンシティ PREMIUM仙台西口
カンファレンスルーム7K
(仙台市青葉区花京院1-2-15 ソララプラザ7階)

定員

20名（先着順、要申し込み）

対象

仙台地域の中小企業、個人事業主など
(内容にご関心のある方は、どなたでも
ご参加いただけます)

【当日のスケジュール】

- 13:30～14:30 講演
 - 14:30～15:00 iCANの紹介
 - 15:00～15:30 名刺交換会
- ※iCAN（国際イノベーションコンテスト）…学生によるMEMSを使った国際ものづくりコンテスト

お申し込み方法の詳細はHPをご覧ください

公益財団法人 仙台市産業振興事業団
成長促進部 開発支援課
(仙台市青葉区中央1-3-1 AER7階)

TEL: 022-724-1116
FAX: 022-715-8205
www.siip.city.sendai.jp

